

令和２年度志木地区衛生組合歳入歳出予算概要

1. 予算規模

令和２年度予算の歳入歳出総額は、２５億７，７９９万６千円となり、前年度と比べ１億３，９３６万１千円の増、率にして５．７％の増となっています。

前年度と比べ増額となった主な要因は、諸経費及び直接人件費の増額に伴う運転管理業務委託料の増（前年比１億３，１２５万１千円の増）や令和２年度から実施予定の富士見環境センター焼却施設基幹的設備改良工事に伴う設計施工監理業務委託料（１，０８９万円）及び工事請負費（９，０６８万４千円）などによるものです。

2. ごみの搬入量見込みと処理経費

令和２年度のごみの総搬入量は８５，６２０トンと見込み、前年度比１，２６０トンの増、率にして１．５％の増を見込んでいます。

うち、家庭系ごみについては、これまでの実績等を踏まえ前年度比８５０トン増の６７，６９０トンと見込み、事業系ごみについては、これまでの実績や構成市内における商業施設の開店等を踏まえ、前年度比４１０トン増の１７，９３０トンと見込んでいます。

１トン当たりの処理経費については、予算総額の増加により前年度比１４３円増の２９，０４７円を見込んでいます。

3. 歳入予算の主な特徴

(1) 分担金及び負担金

「構成市負担金」は、予算総額の増加などにより前年度比４，４４０万９千円増の１８億６，５２０万９千円を見込んでいます。

区 分	令和２年度 負 担 金	令和元年度 負 担 金	前年度比	増減率
志 木 市	443,274 千円	434,518 千円	8,756 千円	2.0%
新 座 市	833,140 千円	810,549 千円	22,591 千円	2.8%
富士見市	588,795 千円	575,733 千円	13,062 千円	2.3%
計	1,865,209 千円	1,820,800 千円	44,409 千円	2.4%

(2) 使用料及び手数料

「一般廃棄物処理手数料」は、事業系可燃ごみ及び家庭系粗大ごみの搬入量の増加や消費税率引上げに伴う一般廃棄物処理手数料の改定などにより前年度比１，６３５万２千円増の４億２，４０４万７千円を見込んでいます。

なお、手数料改定による増収額として４４３万３千円を見込んでいます。

(3) 国庫支出金

「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」は、富士見環境センター焼却施設基幹的

設備改良工事における初年度の国庫補助金として、2, 525万6千円を見込んでいます。

(4) 繰入金

「財政調整基金繰入金」は、今後予定されるごみ焼却施設の延命化対策や令和2年度末残高見込などを踏まえ、前年度同額の1億2, 740万3千円を見込んでいます。

※令和2年度末財政調整基金残高見込み 1億6,714万7千円

(5) 諸収入

「有価物売却代金」は、金属類やスチール・アルミ缶等の売却実績や市況を踏まえ、前年度比2, 113万2千円減の2, 126万1千円を見込んでいます。

なお、消費税率引上げに伴う増収額として19万3千円を見込んでいます。

区 分	令和2年度 予 算 額	令和元年度 予 算 額	前年度比
金属類	6,886 千円	14,455 千円	△7,569 千円
スチール・アルミ缶	7,744 千円	21,340 千円	△13,596 千円
ビン類	269 千円	298 千円	△29 千円
紙類	207 千円	444 千円	△237 千円
ペットボトル	5,544 千円	5,486 千円	58 千円
自転車	493 千円	360 千円	133 千円
羽毛ふとん	118 千円	0 千円	118 千円
小型家電	0 千円	10 千円	△10 千円

(6) 組合債

「一般廃棄物処理事業債」は、富士見環境センター焼却施設基幹的設備改良工事における初年度の地方債として、6, 090万円を見込んでいます。

(7) 消費税率引上げに伴う歳入増収額

歳入全体で462万6千円の増収を見込んでいます。

4. 歳出予算の主な特徴

【(款)3 衛生費・(項)1 清掃費・(目)1 清掃総務費】

(1) 職員給与費〔給料・職員手当等〕

再任用職員2名の退職により職員数が減る一方、令和2年度は、構成市から事務局長の派遣を受ける年度となることなどから、職員給与費は、前年度比473万8千円増の7, 714万4千円を見込んでいます。

【(款)3 衛生費・(項)1 清掃費・(目)2 塵芥処理費】

(2) 光熱水費〔需用費〕

電気料金は、今後の社会情勢を踏まえ燃料費調整額を設定したことや基本料金の割

引額の増額などを踏まえ、前年度比4, 396万8千円減の2億4, 505万2千円を見込み、上下水道料金は、前年度比212万4千円の増を見込んでいます。

なお、消費税率の引上げに伴う影響額は、254万3千円となっています。

施設名	内 訳	予算額
富士見環境センター	電気料金	147,240 千円
	水道料金	13,692 千円
	下水道料金	2,796 千円
新座環境センター	電気料金	97,812 千円
	水道料金	18,132 千円

(3) 修繕費〔需用費〕

施設の安定稼働と延命化を図るため、富士見環境センター焼却施設、粗大ごみ・ビン処理施設、プラスチック分別処理施設、新座環境センター東・西工場の5施設について、定期オーバーホールなど施設の修繕経費として、前年度比4, 930万2千円減の7億707万5千円を計上しています。

減額要因としては、富士見環境センター焼却施設における基幹的設備改良工事により修繕項目が縮小され総額が減となりますが、その他の施設については、老朽化等に伴い施設点検・整備費用が増加しています。また、消費税率の引上げに伴う修繕費全体の影響額は、426万円となっています。

なお、修繕費の執行にあたっては、公共工事設計労務単価や（公社）全国都市清掃会議の積算要領などを使用することで、金額の適正化と透明化を図ってまいります。

施設名	予算額	主な修繕内容と金額（単位：千円）
富士見環境センター 焼却施設	千円 144,403	・ 定期点検整備 53,500 (燃焼室火格子点検整備 10,000・バグフィルタ点検整備 5,000・耐火物築炉整備 20,000 等) ・ 1、2号炉投入ホッパ蓋巻上装置及び本体補修 18,000 ・ 各ポンプ類更新 13,125 ・ 各空気圧縮機整備 13,125 等
粗大ごみ・ ビン処理施設	千円 39,270	・ 定期点検整備 19,440 (高速回転式破砕機ハンマー交換等 17,000・ショベルローダ及びフォークリフト年次・月次点検 2,440) ・ 高速回転式破砕機排出口ライナー交換 2,692 ・ 破砕物搬送コンベヤベルト交換 8,715 等
プラスチック 分別処理施設	千円 42,537	・ 定期点検整備 23,550 (プラスチック粗選別装置点検整備 8,000・圧縮梱包機点検整備 7,000 等) ・ プラスチック粗選別装置偏芯軸交換 5,760 ・ 圧縮梱包機底板ライナー交換 4,320 等
新座環境センター 東工場	千円 246,125	・ 定期点検整備 124,750 (焼却炉内火格子、鋳物点検整備 35,000・焼却炉内耐火物補修 25,000・バグフィルタ点検整備 9,000 等) ・ 給じん装置部分更新 11,250

		・噴射水加圧ポンプ・配管更新 11,250 ・空気予熱器更新 60,000 等
新座環境センター 西工場	千円 232,881	・定期点検整備 127,710 (焼却炉内耐火物補修 11,000・火格子整備 12,460・ボイラ設備点検整備 32,300・電気計装設備点検整備 25,800 等) ・燃焼完結装置更新 30,000 ・バグフィルタろ布交換 18,750 ・バグフィルタ本体ケーシング補修 28,500 等

(4) 運転管理業務委託料〔委託料〕

施設の適切な運転や維持管理のため、富士見環境センター焼却施設、粗大ごみ・ビン処理施設、プラスチック分別処理施設、新座環境センター東・西工場の5施設について、運転管理業務委託料として、前年度比1億3,125万1千円増の8億8,866万6千円を計上しています。

主な増額要因としては、公共工事設計労務単価の上昇に伴う諸経費及び直接人件費の増額によるものです。

なお、消費税率の引上げに伴う影響額は、807万9千円となっています。

施設名	予算額
富士見環境センター焼却施設	202,673 千円
粗大ごみ・ビン処理施設	173,990 千円
プラスチック分別処理施設	148,461 千円
新座環境センター東工場	180,207 千円
新座環境センター西工場	183,335 千円

(5) 廃棄物処理業務委託料〔委託料〕

焼却灰等の最終処分経費として、ごみ搬入量の増加等を踏まえ、前年度に比べ732万4千円増の3億1,842万6千円を計上しています。

主な増額要因としては、ごみ搬入量が増加していることに伴い、焼却灰等の予定量増を見込んだものです。

また、当組合では、最終処分場を保有しないことや循環型社会を形成するため、焼却灰等の再資源化割合を前年度の64%から令和2年度は65%に引き上げる予算としています。

なお、消費税率の引上げに伴う影響額は、289万5千円となっています。

施設名	予算額
富士見環境センター焼却施設	104,114 千円
粗大ごみ・ビン処理施設	30,068 千円
プラスチック分別処理施設	5,445 千円
新座環境センター東工場	89,756 千円
新座環境センター西工場	89,043 千円

- (6) 富士見環境センター焼却施設基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託料【新規】
〔委託料〕

令和2年度から予定している富士見環境センター焼却施設の基幹的設備改良工事に係る初年度の設計施工監理業務委託料として1,089万円を計上しています。

- (7) 富士見環境センター焼却施設基幹的設備改良工事費【新規】〔工事請負費〕

令和2年度から予定している富士見環境センター焼却施設の基幹的設備改良工事に係る初年度の工事費として9,068万4千円を計上しています。

【(款)4 公債費】

- (8) 公債費〔償還金、利子及び割引料〕

平成25年度及び26年度に借り入れた粗大ごみ・ビン処理施設建設事業債の元利償還金として、8,475万3千円を計上しています。

- (9) 消費税率引上げに伴う歳出影響額

歳出全体で1,909万4千円の支出増を見込んでいます。

5. 行財政改革等の取組み

- (1) 飲料用自動販売機設置に係る入札による貸付け 64万6千円
(2) ホームページバナー広告掲載料 30万円
(3) 電力調達の競争原理導入による電気料金の削減 △3,375万3千円/年

6. 款別比較表

(1) 歳入

(単位：千円、%)

区 分		本 年 度		前 年 度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1	分 担 金 担 及 び 金 負	1,865,209	72.4	1,820,800	74.7	44,409	2.4
2	使 用 料 及 び 料 手 数	424,821	16.5	408,389	16.7	16,432	4.0
3	国 庫 支 出 金	25,256	1.0	5,040	0.2	20,216	401.1
4	財 産 収 入	940	0.0	1,930	0.1	△ 990	△ 51.3
5	繰 入 金	127,403	4.9	127,403	5.2	0	0.0
6	繰 越 金	50,000	1.9	30,000	1.2	20,000	66.7
7	諸 収 入	23,467	0.9	45,073	1.9	△ 21,606	△ 47.9
8	組 合 債	60,900	2.4	0	0.0	60,900	皆増
歳 入 合 計		2,577,996	100.0	2,438,635	100.0	139,361	5.7
内 訳	一 般 財 源	2,491,546	96.7	2,433,276	99.8	58,270	2.4
	特 定 財 源	86,450	3.3	5,359	0.2	81,091	1,513.2

(2) 歳出

(単位：千円、%)

区 分		本 年 度		前 年 度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1	議 会 費	5,519	0.2	5,517	0.2	2	0.0
2	総 務 費	15,962	0.6	16,018	0.7	△ 56	△ 0.3
3	衛 生 費	2,461,762	95.5	2,322,348	95.2	139,414	6.0
4	公 債 費	84,753	3.3	84,752	3.5	1	0.0
5	予 備 費	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計		2,577,996	100.0	2,438,635	100.0	139,361	5.7

(参考)

(単位：千円)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
財政調整基金 の年度末現在 残高見込額	年度当初	374,248	319,313	294,256
	増 減 額	△ 54,935	△ 25,057	△ 127,109
	年 度 末	319,313	294,256	167,147

7. 歳出性質別比較表

(単位：千円、%)

区 分		本 年 度		前 年 度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義 務 的 経 費		201,634	7.8	196,119	8.0	5,515	2.8
	人 件 費	116,341	4.5	110,807	4.5	5,534	5.0
	扶 助 費	540	0.0	560	0.0	△ 20	△ 3.6
	公 債 費	84,753	3.3	84,752	3.5	1	0.0
投 資 的 経 費		101,574	4.0	0	0.0	101,574	皆増
	普通建設事業費	101,574	4.0	0	0.0	101,574	皆増
	単独事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他 の 経 費		2,274,788	88.2	2,242,516	92.0	32,272	1.4
	物 件 費	1,552,081	60.2	1,470,515	60.3	81,566	5.5
	維 持 補 修 費	707,075	27.4	756,377	31.0	△ 49,302	△ 6.5
	補 助 費 等	5,337	0.2	5,304	0.2	33	0.6
	積 立 金	295	0.0	320	0.0	△ 25	△ 7.8
	予 備 費	10,000	0.4	10,000	0.5	0	0.0
合 計		2,577,996	100.0	2,438,635	100.0	139,361	5.7

8. 公債費の支出予定額

(単位：円)

償還区分 年 度	借 入 額	元 金	利 子	計	年度末残高
平成30年度		79,736,842	5,014,318	84,751,160	893,407,985
令和元年度		80,158,357	4,592,803	84,751,160	813,249,628
令和2年度	60,900,000	80,582,138	4,169,022	84,751,160	793,567,490
令和3年度	1,045,000,000	81,008,199	3,745,099	84,753,298	1,757,559,291
令和4年度	1,645,200,000	88,202,135	3,353,680	91,555,815	3,314,557,156
令和5年度		204,725,596	2,984,472	207,710,068	3,109,831,560
令和6年度		387,934,242	2,552,776	390,487,018	2,721,897,318
令和7年度		388,381,769	2,105,249	390,487,018	2,333,515,549
令和8年度		388,831,639	1,655,359	390,486,998	1,944,683,910
令和9年度		389,283,867	1,203,151	390,487,018	1,555,400,043
令和10年度		389,738,466	748,552	390,487,018	1,165,661,577
令和11年度		378,173,282	312,576	378,485,858	787,488,295
令和12年度		305,707,419	28,439	305,735,858	481,780,876
令和13年度		298,951,627	16,279	298,967,906	182,829,249
令和14年度		182,829,249	5,485	182,834,734	0